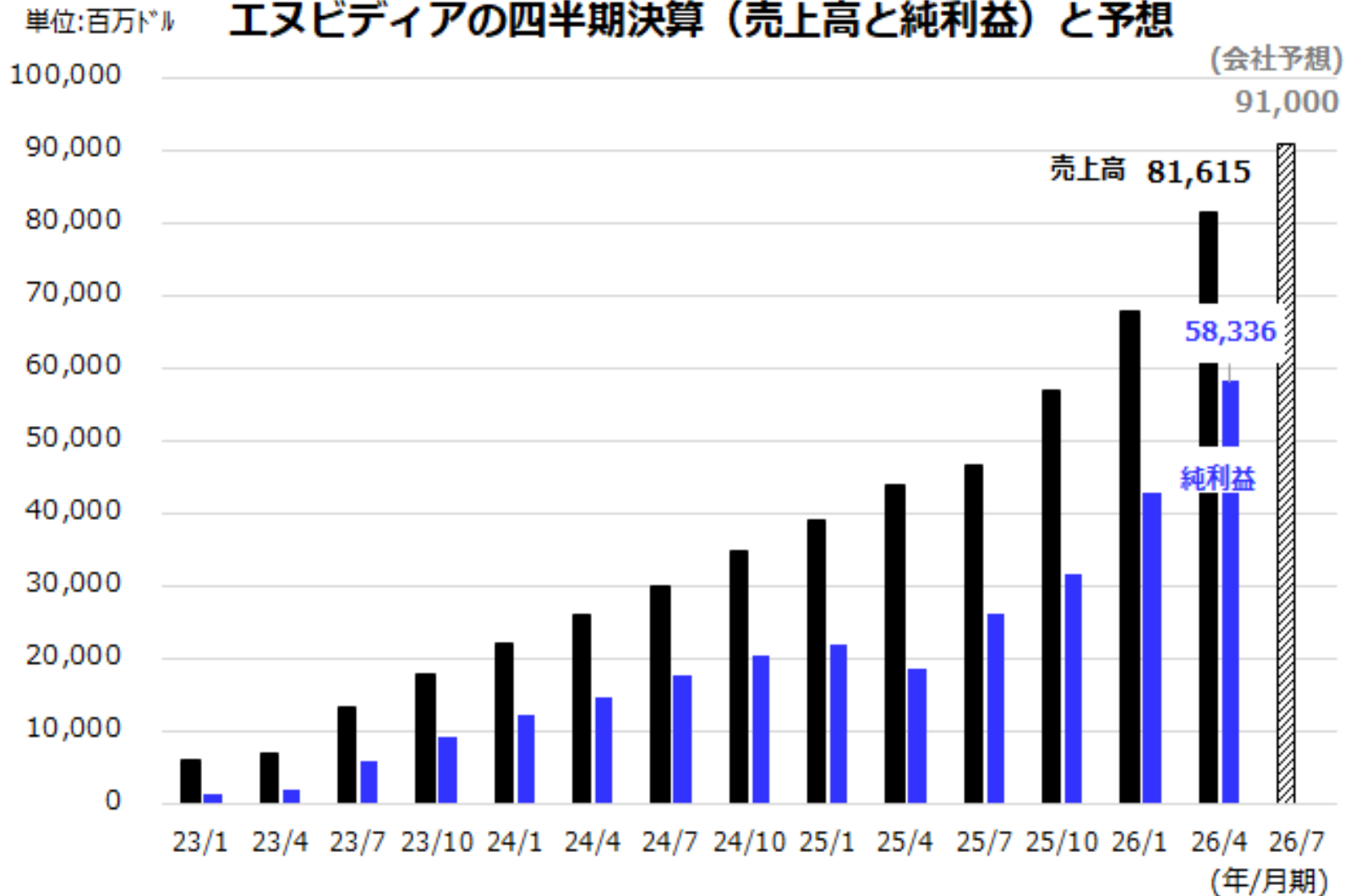


# エヌビディアが決算発表で明らかにしたこと

2026年2-4月期の純利益が2025年8-10月期の売上高を上回る絶好調



## 第1Q (2-4月期) 決算発表

- 売上高は前年同期比85.1%増収
- 純利益は前年同期比210.7%増益
- EPSは\$ 2.39 > 市場予想 \$ 1.76
- 粗利益率74.9%

## 第2Q (5-7月期) 業績見通し

- 売上高910億ドル (前年同期比+94.7%) ⇔ 市場予想868億ドル
- 粗利益率75%前後を予想

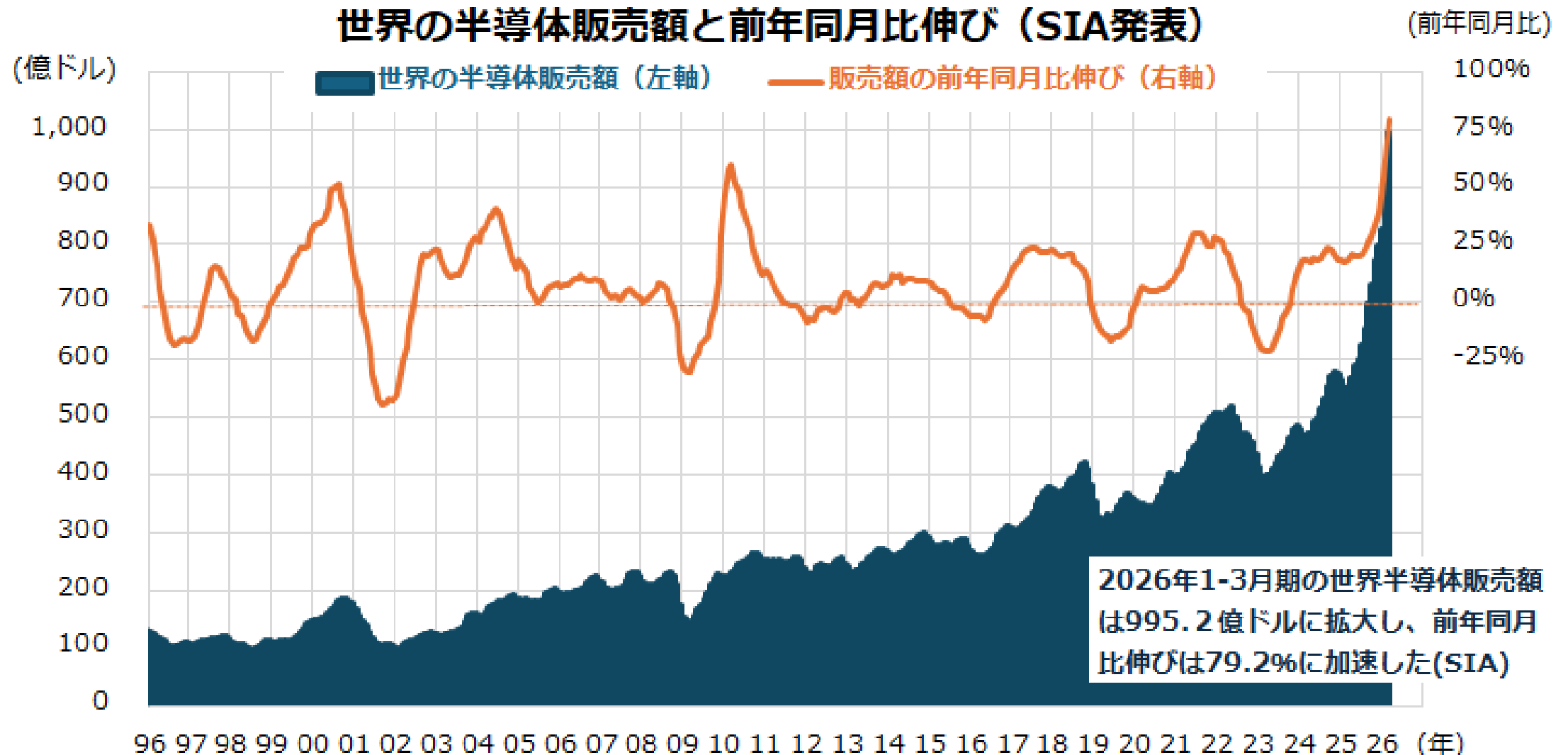
○中国向け売上を織り込まず

## 会社側コメントと株主還元策

- ODCなどAIインフラ需要が急増
- AIエージェント実装化を拡大
- 四半期増配 (0.01→0.25ドル)
- 自社株買い増 (800億ドル増)

# AIインフラ需要拡大に応じて半導体販売額が急増

AI革命の進展と利活用拡大でGPU、CPU、メモリー半導体の需要が拡大



# 米国市場の年初来リターンでも概してテック株が優勢

時価総額上位20銘柄のうち11銘柄がS&P500の年初来騰落率を上回ってきた

S&P500 時価総額上位20社と年初来騰落率（S&P500は5月22日時点で+9.2%）

順位	ティッカー	銘柄名（日本語）	時価総額 (10億ドル)	指数構成 ウェイト	年初来 騰落率
1	NVDA	エヌビディア	5215.4	7.7%	+15.5%
2	GOOGL	アルファベット（A+C）	4618.5	6.8%	+22.4%
3	AAPL	アップル	4537.2	6.7%	+13.6%
4	MSFT	マイクロソフト	3106.2	4.6%	-13.5%
5	AMZN	アマゾン・ドット・コム	2862.0	4.2%	+15.4%
6	AVGO	ブロードコム	1960.0	2.9%	+19.7%
7	TSLA	テスラ	1600.6	2.4%	-5.3%
8	META	メタ・プラットフォームズ	1546.3	2.3%	-7.6%
9	BRK.B	バークシャー・ハサウェイ	1051.2	1.6%	-3.2%
10	WMT	ウォルマート	956.3	1.4%	+8.0%

順位	ティッカー	銘柄名（日本語）	時価総額 (10億ドル)	指数構成 ウェイト	年初来 騰落率
11	LLY	イーライリリー	949.5	1.4%	-0.9%
12	MU	マイクロン・テクノロジー	847.8	1.3%	+163.1%
13	JPM	JPモルガン・チェース	820.6	1.2%	-4.9%
14	AMD	アドバンスト・マイクロ・デバイセズ	759.6	1.1%	+118.3%
15	XOM	エクソンモービル	644.3	1.0%	+28.7%
16	V	ビザ	623.9	0.9%	-6.2%
17	INTC	インテル	603.6	0.9%	+224.8%
18	JNJ	ジョンソン・エンド・ジョンソン	562.9	0.8%	+13.2%
19	ORCL	オラクル	549.3	0.8%	-1.5%
20	CSCO	シスコシステムズ	474.7	0.7%	+56.3%

\* アルファベットの時価総額はA株とC株の合算、年初来騰落率はGOOGL

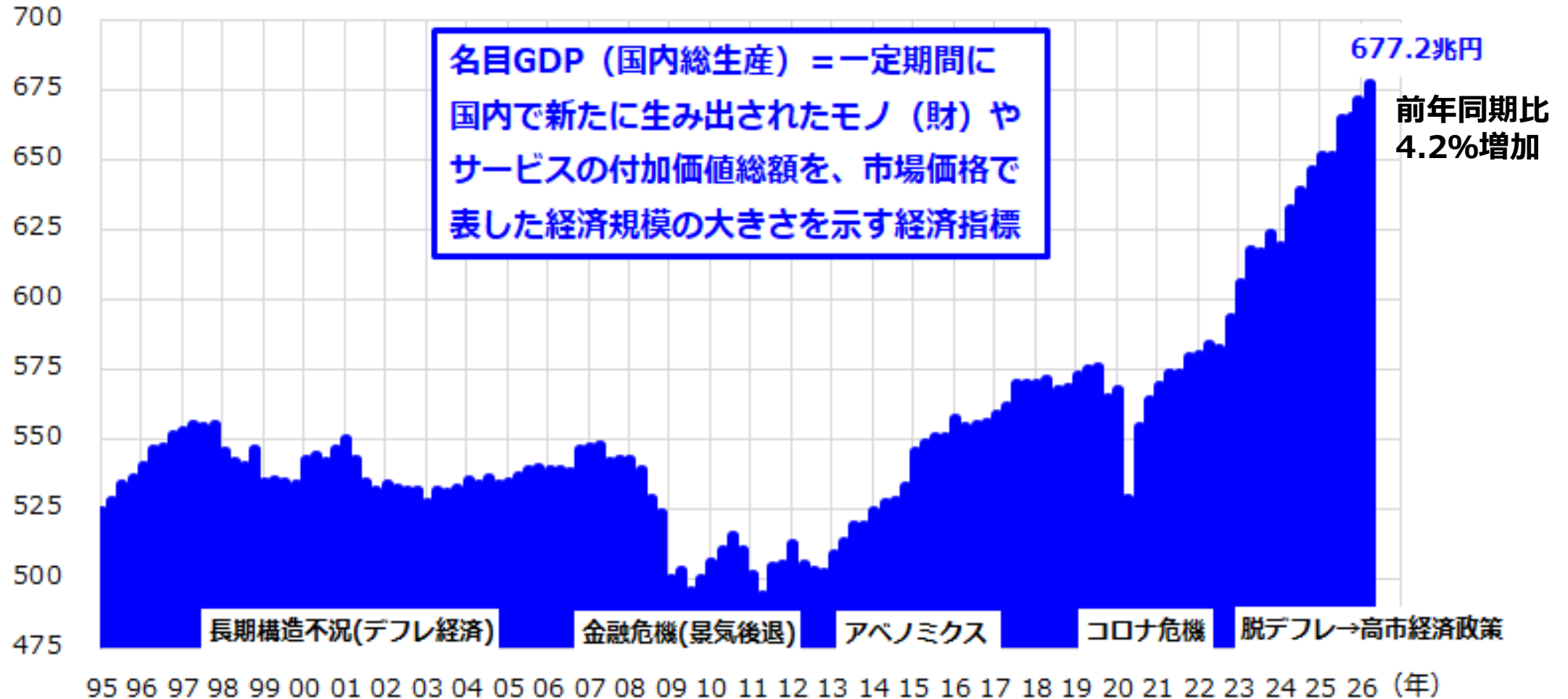
（出所）各種の市場情報をもとに作成（5月22日時点）

# 国内市場の注目点：日本の名目GDPが史上最高額を更新

脱デフレ（物価上昇の定着）を主因に名目GDP総額は右肩上がりのトレンド

(単位：兆円)

## 日本の名目GDP総額（四半期/年率換算）の長期推移

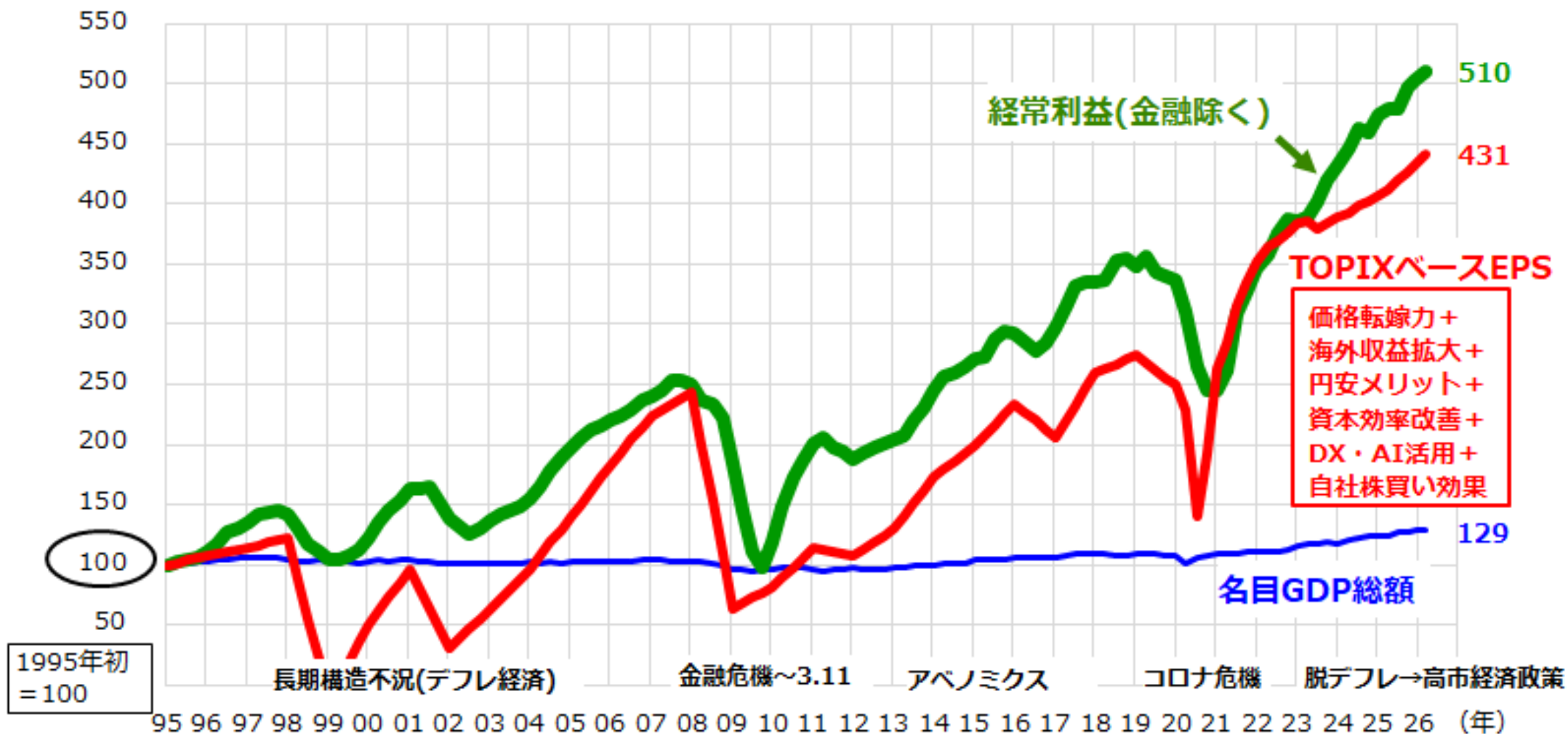


(出所) 内閣府 経済社会総合研究所「国民経済計算（GDP統計）／四半期別GDP速報」（5月19日発表）より作成

# 国内市場の注目点：経常利益総額とTOPIXのEPSが増勢

企業の経常利益総額とTOPIXベースのEPSは経済変動を乗り越え最高益を更新

日本の名目GDP、経常利益、TOPIXベースEPSの長期推移（1995年初=100）



(出所) 内閣府、財務省、JPX公表データをもとに作成。TOPIXベースEPSは12カ月累計（2026年3月期は推計）